

## シンガポール潤滑油製造会社への出資について

記者各位

当社(社長: 西尾 進路)が100%出資するシンガポールの現地法人Nippon Oil (Asia) Pte. Ltd. (社長: 角南 元司、以下「NOASIA」)は、東南アジアでの当社潤滑油製造拠点の確保を目的に、この度、シンガポールの潤滑油製造会社ItalSing Petroleum Company Pte. Ltd. (以下「ItalSing」)の株式を取得しましたのでお知らせいたします。

本日(10月22日)、シンガポールにおいて、NOASIAが、ItalSingの株主であるEni International B.V.(以下「Eni」)およびSingapore Petroleum Company Limited(以下「SPC」)からそれぞれ27.5%の株式を取得する株式売買契約書に調印しました。

今回の株式取得により、NOASIAはItalSingの55%株式を保有することとなり、社名もENEOS ItalSing Pte. Ltd.(以下「ENEOS ItalSing」)に変更いたします。今後は、パートナーであるEni、SPCとも協力し、ENEOS ItalSingの業績拡大に努めてまいります。

また、NOASIAを東南アジアにおける当社グループの潤滑油供給拠点と位置づけ、今後東南アジア等への潤滑油供給・販売体制の更なる強化を図ってまいります。

### <株式取得の概要>

1. 取得株式数 660万株
2. 株式取得先 Eni: 330万株、SPC: 330万株
3. 当社株式保有率 55%
4. 株式取得日 2008年10月22日

以上



調印式の様子 (左からEni社Lo Presti(ロ・プレスティエー)氏、新日本石油(株)代表取締役副社長執行役員 佐谷 信、SPC社 CEO Koh Ban Heng(コー・バン・ヘン)氏)

別添資料  [ENEOS ItalSing Pte. Ltd.、Nippon Oil \(Asia\) Pte. Ltd.の概要](#) (PDF:62.2KB)